

気候危機を回避するため、水素社会実現に向けた未来への投資 ～ 幅広い啓発と子どもたちへの体験型教育の支援 ～

山梨の挑戦 (背景)

- 水素社会の実現は、地球温暖化対策に不可欠であり、**私たちみんなの未来を守る**ために取り組むべき世界共通の課題。
- 山梨県では、米倉山に最先端の技術により効率的にグリーン水素を製造できる「やまなしモデルP2Gシステム」を整備し、本システムで製造した**グリーン水素を工場等へ配送、利用する実証試験を実施**。
 - ・東京ビッグサイトにグリーン水素を提供。燃料電池で発電し、施設の使用電力に充当。
- グリーン水素の利活用により、**カーボンニュートラル推進のトップランナーとなり国内外をリード**していけるよう全力で取り組んでいる。

現状の課題

- 一般県民にとって、水素エネルギーが**身近な存在となっていない**。
- 水素・燃料電池関連産業では**人材確保に苦慮**。

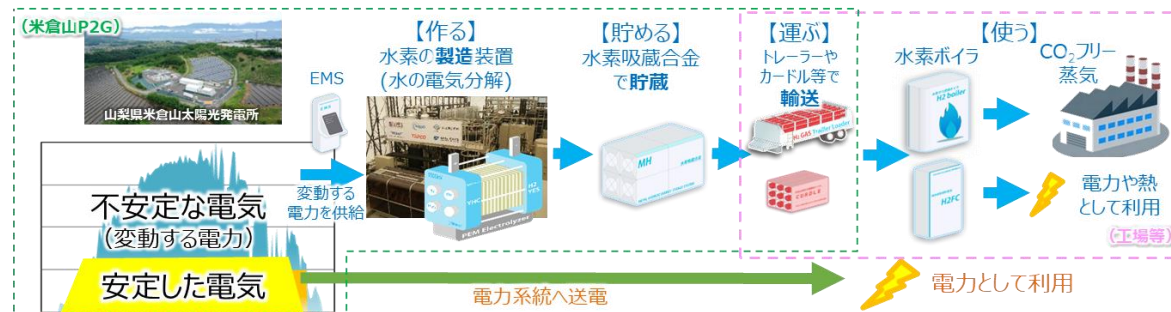
事業の目的

- 一般県民（特に次世代を担う子ども世代）を対象に
- **水素エネルギーに関する理解**の向上
 - **水素・燃料電池関連産業の認知度**の向上

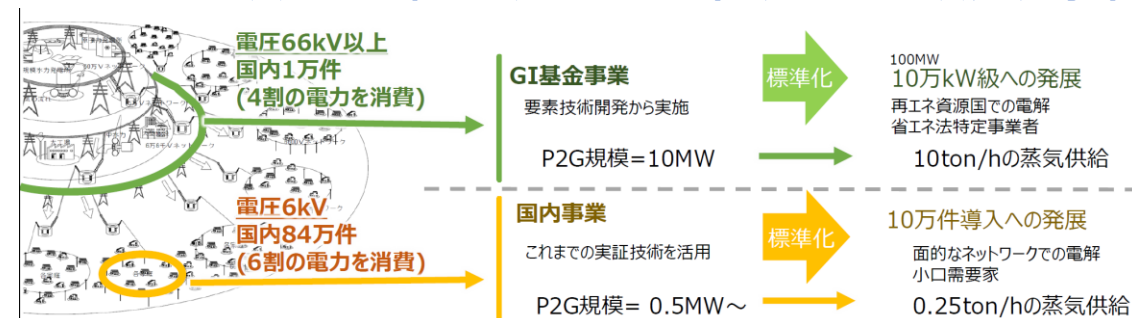
これまでの取組

- 米倉山電力貯蔵技術研究サイトへの**視察受入**
- 燃料電池自動車や外部給電器**貸出**
- 水素に「**学ぶ・触れる・体験する**」ことができる**機会**の提供
- 動画共有サイトへの**啓発動画**の掲載

再生可能エネルギーを水素に転換し、電力や熱として利用するモデルを実証



実証で得た知見・技術を活用して実装に向けてP2Gシステムを事業化



岸田首相によるP2Gシステムの視察



VF甲府の試合でのPR

事業内容

企業の皆さまへ

1 水素エネルギー普及啓発イベント

国内有数の研究開発拠点となった**甲府市米倉山**を会場として水素に知見を有する民間企業、大学などにご協力いただき、**先進的な取り組み**をPRします。

また、次世代を担う**学生向けのワークショップ**や**子どもが水素と触れ合うためのイベント**を開催します。

今後の水素社会の実現に向けて、多くの企業などに本県の先進的な取り組みを知っていただく機会とし、学生や子どもといった幅広い層にも訴求できる内容とします。



2 水素・燃料電池出前教育支援事業

将来の産業界を担う子どもたちに、水素・燃料電池への関心を深めてもらうため、**小中高生を対象とした出前に対し助成**します。
(R5年度新規事業)

Point これまでも山梨大学では出前講座を実施。本年度からは、**児童生徒一人一人が燃料電池のセルを組み立て、組立てた燃料電池に水素を供給し、発電するまでを体験**できるよう、燃料電池組立キットの経費を支援。
未来の技術者を育てましょう！



ご寄付を通じて、『水素社会の実現』にともに取り組みましょう！

ご協力企業については

- ✓ イベント開催時やホームページ等で寄付いただいた企業をご紹介します。
- ✓ 全国的な課題である水素社会の実現に取り組む企業としてイメージアップにつながります。

水素・燃料電池分野において、他の事業者に先立って自らリスクを取り、投資や事業を行い、カーボンニュートラルを牽引していくことは、先進的な取組を行っている地方公共団体である本県の使命であると考えています。

水素・燃料電池関連技術の普及を進めるためのトップランナーとして、国内外をリードすることを目指していきます。

連絡先

山梨県 環境・エネルギー部 環境・エネルギー政策課
山梨県 産業労働部 成長産業推進課

電話 055-223-1506
電話 055-223-1565